

開花 ～想いをつなげ、火花を散らせ、太西魂～

今日は、太宰府西中学校第38回体育会でした。子ども達は、今日まで練習してきた成果を十分に発揮してくれました。そして新たな伝統をつくってくれました。

この数日間で、学校全体がとても活気づいており、校内には元気な声が響き渡りました。そして子ども達の間もキラキラと輝いており、充実した体育会練習ができていたと感じられます。今日の体育会では、最大限の力を発揮し、体育会を成功に導いてくれました。本当に素敵な子ども達でした。これからのさらなる活躍が期待されます。



今日は競技時間が予定よりも大幅にかかったため、当初予定していたブロック解団式は午後に行いました。保護者の皆さまには残念ながら、ご覧いただくことができませんでした。どのブロックもパネルリーダー、ブロックリーダー全員があいさつをしました。どのあいさつも聞いていて思ったことは、どのブロックも達成感を感じていたことです。3つのブロックに分かれて競いましたが、しっかりと活動することで、充実感、達成感を味わい、最後は1つになることができました。

以下の写真は、各ブロック解団式の様子です。



最後に閉会式で、生徒実行委員長は述べたあいさつを紹介します。とても素晴らしいあいさつでした。まさしく体育会の成功を裏付けるものでした。心に残る熱い言葉を紹介します。

☆ 実行委員長の閉会式でのあいさつ

皆さん、今日は、体育会、お疲れ様でした！

競技の部では、各ブロック正々堂々と、全力で戦い抜いたこと、ブロックアピールの部では、堂々とダンスを踊り、最後までやり切る姿から、団結力が見え、これまでの想いがつまっていたと感じました。

皆さんは、体育会練習が始まった日を覚えていますか？練習初日は晴天の中、練習を行いました。これから始まる練習に、自信に満ち溢れた人、不安を感じた人、色々な想いが入り混じっていたと思います。

最初は、整列についての指導や声掛け、感染症対策のことについてなど、課題が多く見つかりました。ですが、日が経つにつれ、移動や声掛け、練習態度はどんどん良くなりました。

このことは、一人ひとりの体育会に対する意識が変わったからだと思います。しかし、この背景には、毎日最後まで残って練習をしていたブロックリーダー、明日の予定など、体育会を行うにあたって準備をしてくださった先生方、運営を行った実行委員、そして、生徒の皆さん一人ひとりの「太西魂」。これらが今日、「体育会」という日に「ひとつ」になったのではないのでしょうか。

体育会では、競技が行われます。これには、必ず勝敗がつきます。結果は出ましたが、各競技終了後に互いの健闘をたたえ合い、拍手が出ていましたね。とても素晴らしいことです。結果以上に、皆さんの努力、体育会への想いは大きなものとなりました。体育会での一番の成果は、太宰府西中学校が1つになったことだと思います。

どんな状況であっても、「ひとつ」になれば、乗り越えられる、達成できる、勝敗よりも大切なものを見いだせた今日の体育会は、大成功だったと心の底から言えるでしょう。

私たち575名は1つになり、団結、絆、友情はより強いものとなりました。今日の想いを胸に、これからの学校生活で、勉強や部活動などでも一人ひとりの花を咲かせられるようにしましょう。これで終わります。